

2022年6月21日

京都市長 門川大作様

京都市3施設の合築方針を考える実行委員会

共同代表 渡邊賢治

栗津浩一

榊山延子

前保健福祉部長の逮捕を受け一体化整備計画の進捗状況と

これまでの経緯を明らかにするよう求める要請書

平素より、市民の保健福祉施策の推進にご尽力賜り、まことにありがとうございます。

さて、2022年2月8日、子ども若者はぐくみ局長が収賄容疑で逮捕されました。

その容疑内容が「監査」をめぐる収賄であったことは極めて重大です。従来からの市による様々な意思決定や契約行為等の全てについて、公正性・正当性が問われています。京都市は少なくとも容疑者が携わった全ての決裁行為について、類似した不正がなかったのかどうか、第三者委員会により再検証することが必要であり、それまでの間は、容疑者の関与したすべての決定の執行を当然のことながら、停止しなければなりません。

本年1月に工事着工となった京都市地域リハビリテーション推進センター、京都市児童福祉センター、京都市こころの健康増進センターの一体化整備につきましても同様です。つきましては下記にて、これまでの経緯につき、質問させていただきます。これは3施設一体化整備が市有地売却、旧施設除却工事、新施設建築工事等、様々な経済活動につながる「利権」を生じさせるものであり、その経緯にいささかの不明な点があってもならないと考えるからです。

またあわせて、工事の進捗状況や一体化整備後の各施設の役割・機能についての局内での検討状況についてもお尋ねいたします。

ご回答のほど、よろしく願いいたします。

記

〈新たな施設に関するもの〉

1. 2022年1月から開始された新築工事等につき、進捗状況をお教えいただきたい。
2. 施設一体化後の3施設それぞれについての機能・役割について、市としてどのような方針を持って協議されているのか、またその内容について、お教えいただきたい。

〈子ども若者はぐくみ局長逮捕を受けてお教えいただきたいこと〉

1. 容疑者が保健福祉部長であった2014年2月、保健福祉局が京都市会教育福祉委員会に報告した「障害保健福祉施策の総合的な推進と児童福祉施策の充実・強化に向けた取組方向」のとりまとめに至る経緯をお教えいただきたい。具体的には起案を指示した者の氏名、起案した担当部署と担当者名、とりまとめに向けた庁内協議の場の有無、協議があった場合の内容(議事録のある場合はその公開を求める)、とりまとめにあたっての決裁文書の有無(存在する場合はその公開を求める)、本件に関する当時の保健福祉部長の関与の有無とその内容、京都市身体障害者リハビリテーションセンター附属病院廃止方針が進められていた同時に本方針が示された理由、議会の議も経ずに本「とりまとめ」を市の正式方針とすることを決裁した者の氏名、その理由をご説明いただきたい。
2. 容疑者が保健福祉部長であった2017年2月、京都市会に提案された「基本計画の策定」に向けた費用800万円の予算要求に至る経緯をお教えいただきたい。具体的には起案を指示した者の氏名、起案した担当部署と担当者名、予算要求に至るまでの担当部署内における協議内容の議事録の有無とその内容(議事録のある場合はその公開を求める)、予算要求にあたっての決裁文書の有無(存在する場合はその公開を求める)、本件に関する当時の保健福祉部長の関与の有無とその内容、800万円という金額の根拠についてご説明いただきたい。
3. 容疑者が保健福祉部長であった2017年3月に公表された「一体化に向けた基本構想」のとりまとめに至る経緯をお教えいただきたい。具体的には、起案を指示した者の氏名、起案した担当部署名と担当者名、とりまとめに向けた協議の有無と協議された場合の会議体名称、協議内容の議事録の有無とその内容(議事録のある場合はその公開を求める)、とりまとめにあたっての決裁文書の有無(存在する場合はその公開を求める)、本件に関する当時の保健福祉部長の関与の有無とその内容についてご説明いただきたい。
4. 容疑者が子ども若者はぐくみ局長に配転した直後である2017年5月に実施された「一体化整備基本計画策定業務委託」に係る公募型プロポーザルについての経緯をお教えいただきたい。具体的には株式会社東畑建築事務所を委託先に選定した理由、委託先選定にあたっての審査に関わった全ての担当者名、審査にあたっての議事録の有無とその内容(議事録のある場合はその公開を求める)本件に関する子ども若者はぐくみ局長の関与の有無についてご説明いただきたい。

以 上